

東北摂食嚥下リハビリテーション研究会 第13回 研修会

『摂食嚥下のメカニズムを見直しアプローチを考えよう』

開催日 | 2016年10月16日 (日)

時間 | 9:45~16:30

会場 | 仙台国際センター

登録料 | 医療・介護スタッフ4,000円 学生2,000円

昼食弁当1,000円 (希望者のみ)

基調講演

●JSDR認定士単位セミナー 5単位 ●日本リハビリテーション医学会g号 5単位

「摂食嚥下訓練とリスクマネジメント」

演者/柴本 勇 (聖隷クリストファー大学 言語聴覚士)

特別講演①

●JSDR認定士単位セミナー 5単位

「嚥下を制御している脳のしくみ

～脳幹の神経ネットワークを中心に～

演者/杉山 庸一郎 (京都府立医科大学 医師)

特別講演②

●JSDR認定士単位セミナー 5単位

「認知症者の摂食嚥下障害と支援」

演者/山田 律子 (北海道医療大学 看護師)

分科会

障害児(者)部門

『障がい児(者)の摂食支援』

多職種とのつながりを求めて
～歯科からの発信～

<発表>

後藤 申江 宮城県立こども病院
川田 真純 大手町かわた歯科
吉田 由里子 宮城県立こども病院
千木良あき子 千木良デンタルクリニック

<指定発言>

小関 祐子 国立病院機構米沢病院
玉川 春美 福島県歯科衛生士会

評価・治療スタッフ部門

『摂食嚥下障害の検査

・治療の実際』

<講演>

加藤 健吾 東北大学病院

<発表>

佐藤 剛史 東北大学病院

<報告>

金成 建太郎 宮城厚生協会長町病院

看護職・ケアスタッフ部門

『食べ続けることを支える

多職種とのつながり』

～私たちはこんな視点で
地域連携しています!～

<発表>

砂澤 千晶 公立刈田総合病院
田村 教恵 仙台オープン病院
菊地 可純 仙台オープン病院
岸 さやか 仙台歯科衛生士会
原 純一 上松川診療所

※ 受講希望の方は、事前にお申込みください ※

お申込最終受付日：平成28年9月30日(金)

※詳細につきましては下記ホームページをご覧ください

<http://www.reha.med.tohoku.ac.jp/>

主催 | 東北摂食嚥下リハビリテーション研究会

東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 内

東北摂食嚥下リハビリテーション研究会 第13回研修会開催要項(プログラム)

開催日:平成28年10月16日(日) 場所:仙台国際センター

テーマ:摂食嚥下のメカニズムを見直しアプローチを考えよう

(敬称略)

- 9:45～ 開会挨拶 出江 紳一 東北摂食嚥下リハビリテーション研究会代表幹事
東北大学医学系研究科 医師
- 9:50～10:50 ◆基調講演(大ホール) JSDR 認定士単位セミナー5単位 日本リハビリテーション医学会g号5単位
『摂食嚥下訓練とリスクマネジメント』
座長 瀬田 拓 当会幹事・みやぎ県南中核病院 医師
演者 柴本 勇 聖隷クリストファー大学 言語聴覚士
- 11:00～12:00 ◆特別講演①(大ホール) JSDR 認定士単位セミナー5単位
『嚥下を制御している脳のしくみ ～脳幹の神経ネットワークを中心に～』
座長 香取 幸夫 当会常任幹事・東北大学医学系研究科 医師
演者 杉山 脩一郎 京都府立医科大学 医師
- 13:00～15:00 ◆分科会
➢ 障害児(者)部門 (会場:萩)
『障がい児(者)の摂食支援 ～多職種とのつながりを求めて歯科からの発信～』
進行 猪狩 和子 当会常任幹事・東北大学病院 歯科医師
発表 「NICU から始まる摂食嚥下機能を育む口腔ケア」
後藤 申江 当会幹事・宮城県立こども病院 歯科医師
発表 「発達障害児(者)のいる家庭への摂食支援のあり方～発達相談支援センターにおける実践から」
川田 真純 当会幹事・大手町かわた歯科 歯科医師
発表 「口の動きを引き出すために望まれる多職種連携～自食へのステップ～」
吉田 由里子 当会幹事・宮城県立こども病院 歯科医師
発表 「多職種連携のための20年間の取り組み～生活の場における支援とは～」
千木良 あき子 当会幹事・千木良デンタルクリニック 歯科医師
指定発言 小関 祐子 国立病院機構米沢病院 看護師
玉川 春美 福島県歯科衛生士会 歯科衛生士
- 評価・治療スタッフ部門 (会場:橋)
『摂食嚥下障害の検査・治療の実際』
進行 金成 建太郎 当会幹事・宮城厚生協会長町病院 医師
講演 「嚥下内視鏡検査(VE)と手術的治療法、気管切開の管理」
加藤 健吾 当会幹事・東北大学病院 耳鼻咽喉科 医師
発表 「摂食嚥下機能のスクリーニング評価とSTが行う間接訓練」
佐藤 剛史 東北大学病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士
報告 「摂食嚥下機能評価とリハビリの実施状況」
金成 建太郎 当会幹事・宮城厚生協会長町病院 リハビリ科医師
- 看護職・ケアスタッフ部門 (会場:大ホール)
『食べ続けることを支える多職種とのつながり ～私たちはこんな視点で地域連携しています！～』
進行 根岸 久美子 当会幹事・仙台市医療センター仙台オープン病院 看護師
佐藤 陽子 当会幹事・宮城高等歯科衛生士学院 歯科衛生士
発表 管理栄養士の視点から「病院間での嚥下調整食の統一」
砂澤 千晶 公立刈田総合病院 管理栄養士
発表 看護師の視点から「嚥下食の退院指導について」
田村 教恵 仙台市医療センター仙台オープン病院 看護師
菊地 可純 仙台市医療センター仙台オープン病院 看護師
発表 歯科衛生士の視点から「在宅における訪問歯科治療の限界と連携」
岸 さやか 仙台歯科医師会 歯科衛生士
発表 歯科医師の視点から「地域で行う嚥下治療」
原 純一 上松川診療所 歯科医師
- 15:15～16:15 ◆特別講演②(大ホール) JSDR 認定士単位セミナー5単位
『認知症者の摂食嚥下障害と支援』
座長 長谷川 賢一 当会幹事・東北文化学園大学 言語聴覚士
演者 山田 律子 北海道医療大学 看護師
- 16:15～ 閉会挨拶 香取 幸夫 当会常任幹事・東北大学医学系研究科 医師

＜お申し込み方法について＞ ※FAXでご送付ください

①登録料のお振込

振込先口座（郵便局）

加入者名：東北摂食嚥下リハビリテーション研究会

口座番号：02230-7-61928

②登録申込書に郵便局振込日と振込額を記載の上、FAX送信

FAX：022-388-8039 ※研修会用専用FAX

お申込締切：9月30日（金）

（お申込に関してのお問合せ先） 株式会社小田島アクティ（担当：大場）

kumiko_oba@odashima-acty.co.jp

10月16日(日)開催 東北摂食嚥下リハビリテーション研究会 第13回研修会
登録申込書

東北摂食嚥下リハビリテーション研究会事務局(代)行

★お振込金額をご確認ください（○をご記入ください）

昼食ご希望の方（一般）	5,000円		昼食ご不要の方（一般）	4,000円	
〃（学生）	3,000円		〃（学生）	2,000円	

★お振込日

月	日	円
---	---	---

＜複数名様でお申込の場合＞

ご入金は一括でお振込頂いて構いません。

「受付完了書」を各々郵送させていただきますので、下記希望者欄は用紙コピーの上、お一人ずつご記入頂き、まとめてFAXご送付ください。

★受講希望者 ※受付票を送付いたしますので、楷書ではっきりとお書きください

ご芳名	※フリガナ		職種	
			<input type="checkbox"/> 1 医師 <input type="checkbox"/> 2 歯科医師 <input type="checkbox"/> 3 看護師(職) <input type="checkbox"/> 4 言語聴覚士 <input type="checkbox"/> 5 作業療法士 <input type="checkbox"/> 6 理学療法士 <input type="checkbox"/> 7 管理栄養士・栄養士 <input type="checkbox"/> 8 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> 9 薬剤師 <input type="checkbox"/> 10 調理師 <input type="checkbox"/> 11 教諭 <input type="checkbox"/> 12 技師 <input type="checkbox"/> 13 介護職 <input type="checkbox"/> 14 その他 ()	
ご勤務先	ご勤務先名			
	ご住所	〒		
	TEL	() —	FAX	() —
E-mail	*ご昼食*		要 ・ 不要	

※送付先が上記と異なる場合は、下記欄にご記入ください

ご送付先	ご送付先名			
	ご住所	〒		
	TEL	() —	FAX	() —

※お預かりしました個人情報につきましては、登録業務及び集計のみに使用いたします。個人情報を参加者様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません。また、研修会終了後は責任をもって廃棄いたします